

稚内南小学校だより「まこと」

誠



■発行日 令和7年7月25日
■発行者 稚内市立稚内南小学校
■TEL0162-23-3329 FAX22-7924
■HP:

<https://wakkanai-minami-e.edumap.jp/>

■QRコード



1学期を終えるにあたって
校長 三野宮 誠 一

保護者の皆様には学校評価アンケートへご協力いただきましたことに感謝申し上げます。結果については学校ホームページに掲載しております。不十分だった項目に関する改善方策については、夏季休業中に校内で検討し、8月末の学校便りを通して保護者・地域の皆様にお知らせいたします。

【読書について】

明日より夏休みとなります。長期休業期間中は子ども達が普段じっくり取り組むことが難しいことに腰を据えて取り組める絶好の機会となります。子ども達には探求的なことでもよいですし、体を動かすことでもよいので、頭と体を適度に動かしながら、夏休み期間中を過ごしてもらいたいと思います。

気軽にできることとしては読書があります。国語科の学習では、発達の段階に応じた「読み方」を学ぶことを通して、読書の楽しさを子ども達に感じてもらおうこととなっています。子ども達には学んだことを生かしながら教科書で扱っている教材と似たようなものを読んだり、同じ作者の作品を読んだりすることを学校では勧めています。市立図書館は校区に隣接していますので、親子でそのような本を探してみたいかがでしょうか。最近では家庭での読み聞かせと並行して、家庭内のスキマの時間にオーディオブックを子どもに聞かせることが徐々に広がってきているようです。視覚情報がない中で物語等を聞くことになるため、聞き手は自分で情景をイメージしなければならず、頭を働かせることとなるようです。子ども達には学校教育が終わってから本に親しむ機会を持ってもらいたいと考えておりますので、ご家庭でも無理のない範囲での取組・働きかけをお願いします。

なお、稚内市内の学校では「図書協力員」が配置されており、担当教員と連携しながら図書室の整理や新しい蔵書の選定、休み時間に在校している場合は児童への貸し出し業務も行っています。担任の要望に応じて必要な図書を用意したり、各

学年にお勧めの本を紹介したりもしています。今後も図書協力員の力を借りながら、本に親しむことができる環境づくりを学校としても進めてまいります。

【学級づくりについて】

本校でも日々、児童同士の様々なトラブルが起きています。今年度の1学期中に学校がいじめとして認知した件数は3件あり、市教育委員会に報告を上げています。いじめ事案である・なしにかかわらず、本校では児童から担任教諭や担当者による聞き取りをていねいに行っています。当事者や周りの児童の言い分が一致することもあれば、一致しないこともあります。一致しない場合は保護者にその旨を伝えた上で、「今後、どうするのか？」に焦点を置き、この後、児童が前向きに過ごすことができるよう、働きかけを行っています。

私は学校経営方針の中で、次のとおり「学級づくり」について言及しています。

- 「主体的・対話的で深い学び」の基盤となる学級づくり
- ① 自分の「考え」や「思い」を周りに気兼ねすることなく適切にアウトプットし、他者とやり取りすることができる力の育成
- ② 児童が「困っていること」を相互に理解・共有し、教員のファシリテーションの下、改善・解決に向けて行動することができる学級・学年・学校づくり
- ③ 児童自身が発達の段階に応じて自己指導能力を発揮しながら他者を尊重することができる力の育成

多様な人と接することが当たり前となるであろう将来に備え、子ども達には国籍や肌の色が違う他者ともゆるやかにつながり、協働できるようになってもらいたいと考えています。方針の具体として掲げている3点はレベルが高いことではありますが、各学年の児童が卒業までに少しでもこれらの実現に近づこう、教職員自身が学び、児童への働きかけを続けてまいります。

スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラー活用事業

スクールソーシャルワーカー（SSW）とは、学校を拠点に、教育分野の知識に加え、社会福祉の専門的な知識や技術を用いて、困り感を抱える児童生徒やその家庭を支援する専門職です。児童生徒が抱える困り感は、学校、家庭、地域など様々な要因が複雑に絡み合っているため、SSWは、学校、関係機関、地域社会と連携し、困り感の解決に向けて働きかけます。

スクールカウンセラー（SC）とは、学校に勤務し、児童生徒や保護者、教職員の心理的な相談に乗る専門家です。いじめ、不登校、友人関係、家庭環境など、様々な悩みを抱える子どもたちの心のケアを行い、より良い学校生活を送れるようサポートします。また、教職員や保護者に対しても、専門的な立場から助言や情報提供を行います。

稚内南小学校には、週に1回（木曜日）スクールソーシャルワーカー、月1回程度スクールカウンセラーが来校し、子どもたちの様子を見たり、子どもたちと交流をしています。保護者の皆様におきましても、悩みや困りを抱えず、学校に相談していただき活用してもらいたいと考えます。この事業について、聞いてみたいこと、相談したいことがありましたら担任に声をかけていただければと思います。よろしくお願いいたします。



スクールソーシャルワーカーと担任との打合せの様子

児童の安全確保に向けた取組について

令和7年7月25日

稚内南小学校保護者 各位

稚内市立稚内南小学校長
三野宮 誠一

児童の安全確保に向けた取組みについて（お知らせ）

盛夏の候、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から、本校の教育活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、北海道教育委員会より、「児童生徒への性暴力防止に関する徹底について」の通知がありました。本校では、以前から児童の皆さんの安全確保に努めてまいりました。つきましては、下記のとおり本校での取組み状況についてお知らせいたします。

記

1. 盗撮防止に向けた施設点検の実施

児童の皆さんが安心して学校生活を送れるよう、盗撮防止の観点から施設の一斉点検を実施いたしました。

- ・令和7年7月10日（木）に校内の一斉点検を終えました。
- ・日常的にも、トイレなど、特に盗撮の危険性が高い場所については、定期的な点検を行っております。

今後も、 unnecessary 物品の撤去や整理整頓を徹底し、隠しカメラなどが設置できない環境づくりに努めてまいります。

2. 児童の皆さんへのお願い

トイレなどで普段と違う点や気になることがあれば、どんな小さなことでも構いませんので、すぐに学校の先生に知らせてください。皆さんの安全を守るため、ご協力をお願いいたします。

3. 相談できる環境の整備

児童の皆さんが安心して相談できる環境を整えています。もし、困ったことや心配なこと（児童生徒性暴力等）があれば、下記の担当者へ気軽に相談してください。

相談窓口 教頭：野村 養護教諭：斉藤

また、学校の相談窓口以外にも、北海道教育委員会が設置している「北海道子ども相談支援センター」でも相談を受け付けています。こちらも併せてご利用ください。

北海道子ども相談支援センター
電話相談：0120-3882-56
メール相談：sodan-center@hokkaido-c.ed.jp
ウェブサイト：<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/ijimedenasoudan.htm>

今後も、児童の皆さんが安全で安心な学校生活を送れるよう、教職員一同、全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

この度、北海道教育委員会より、「児童生徒への性暴力防止に関する徹底について」の通知がありました。本校では、以前から児童の安全確保に努めてまいりました。

つきましては、上記のとおり本校での取組み状況についてお知らせいたします。

今後も、児童が安全で安心な学校生活を送れるよう、教職員一同、全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

8月の行事予定

日	曜	行 事 予 定
9日	土	学校閉庁日
10日	日	学校閉庁日
11日	月	学校閉庁日
12日	火	学校閉庁日
13日	水	学校閉庁日
14日	木	学校閉庁日
15日	金	学校閉庁日
16日	土	学校閉庁日
17日	日	学校閉庁日
19日	火	南子連生徒会企画事業 「児童生徒交流レク」13:00～15:00 場所：南小グラウンド ※別紙詳細
25日	月	始業式 登下校指導① 芸術鑑賞(午後:4～6年 16:20 頃下校)
26日	火	二計測（6年） 登下校指導②
27日	水	二計測（5年）
28日	木	二計測（4年）
29日	金	避難訓練 活動委員会

保護者の皆様へ ～学校閉庁日について～

学校閉庁日は8月9日（土）～17日（日）までです。この期間は教職員が不在となりますので、緊急の連絡が必要な場合は、教育委員会（23-6519）にお願いします。本日マチコミメールで配信する添付資料をご確認ください。

学校運営協議会、南地区サポーター・コーディネーターの紹介

稚内市教育委員会は、稚内型コミュニティスクール（CS）の本格的運用に向けて、各地区のサポーター、分野別のコーディネーターの認定式を7月2日（水）に行いました。

今後、南地区の教育活動を支援していただく、サポーター・コーディネーターをご紹介します。サポーター・コーディネーターの皆様には、南地区の学校運営協議会へのご助言や各小中学校の教育活動へのご支援をいただくこととなります。

稚内型コミュニティ・スクール(CS)を応援する 地区別サポーター・分野別コーディネーターを紹介します(敬称略)

1. 南地区・地区別サポーター名簿

- 南地区でキャリア教育をはじめ、学校の教育活動の支援、子ども・家庭支援など、学校と地域・企業・関係機関等、様々な団体・個人をつなげる役割です。

No.	氏名	所属	分野
1	古川 亮英	みどりスポーツパークわっかない事務局長	スポーツ振興
2	武藤 尚	(株)武藤はくぜん社長 元南小・南中PTA会長	企業 PTA
3	内田 正洋	(有)えびすファーマシー代表 薬剤師 地域医療を守る市民会議健康応援団長	企業 医療
4	南口 信一	理容業経営 元南小・南中PTA会長	企業 PTA
5	中陳 大樹	中央水産株式会社 代表取締役社長	企業 食と観光
6	高井 英徳	稚内市教育委員会社会教育課 元南中PTA会長	PTA 剣道
7	三上 雅人	稚内市長寿あんしん課 元南小PTA会長	PTA 柔道
8	中村 喜人	緑一町内会長 地域医療を守る市民会議病院応援団長	医療福祉
9	駒野 仁子	主任児童委員 南地区活動拠点センター	児童福祉
10	堀 光圓	さくらが丘町内会地域食堂代表 民生委員児童委員	社会福祉

2. 分野別コーディネーター名簿

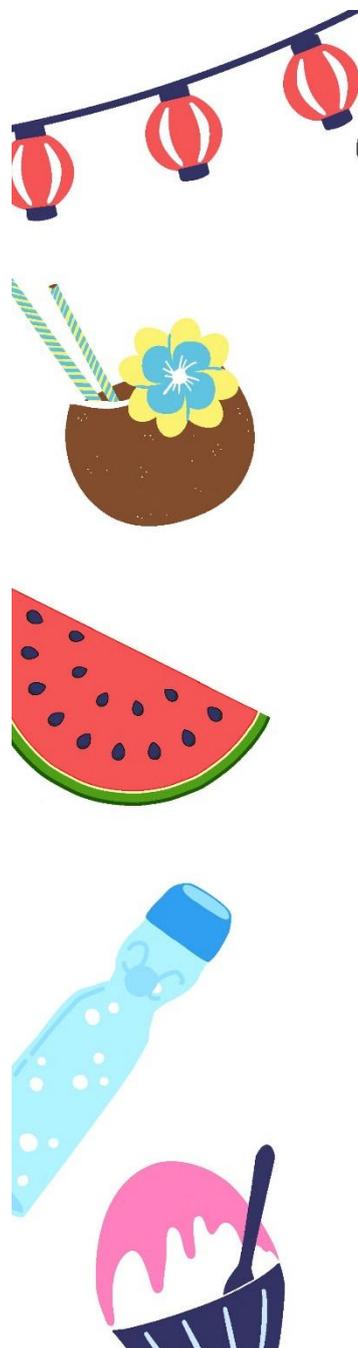
- 教育委員会をはじめ関係機関と連携して、全市的立場で稚内型CSを応援する役割です。

No.	氏名	分野	No.	氏名	分野
1	丸山 修	父親ネットワーク 社会教育	8	高橋 愛	訪問看護ステーション代表
2	出村 賢志	稚内市連合PTA会長	9	飯田 光	道北勤医協宗谷友の会 会長
3	川原 修子	稚内市校長会 会長	10	侘美 俊輔	育英館大学 教授
4	中澤 和一	FM わっぴ〜パーソナリティ	11	吉川 智子	ノース工房運営委員会
5	成田 功	漁業家(宗谷沿岸地区)	12	中野 智彦	町内会連絡協議会事務局長
6	田頭 弘隆	酪農家(天北地区)	13	橋掘 哲也	民生委員児童委員連絡協議会 事務局長
7	久手 剛	街づくり・企業家(北海自工)			

南子連 稚内南中学校生徒会企画事業 「こども夏祭り」に関するお知らせ

8月19日(火)に開催予定の南地区子育て連絡協議会生徒会企画事業「こども夏まつり」に関するお知らせです。

- 南地区の小学生を参加対象としたこの事業は、事前申し込み制となっております。申し込み人数をもとに物品等を準備しますので、申し込んでいない児童は参加できません。7月31日(木)が申し込み締め切りとなっております。本日マチコミメールで案内チラシを送付いたします。チラシにありますQRコード等で申し込みをお願いします。
- 延期・中止の連絡を含め、今後のお知らせは稚内南小学校ホームページ「お知らせ」や「南地区子育て連絡協議会」のページに掲載します。必要に応じてご確認ください。



こども
稚内南中学校
生徒会主催

夏祭り

Summer festival

8/19(火) 13:00~15:00

参加無料

場所 稚内南小学校グラウンド

内容
生徒会を中心に南地区の児童・生徒が夏を楽しめる遊びをかんがえました。遊びの予定は以下になります。

- ① 障害物リレー
平均台や縄跳びをしながらチームで競います。
- ② 水風船バトル
チームに分かれながら水遊びを一緒にします。
- ③ 昔の遊び
鬼ごっこや、だるまさんが転んだを初め、コマやけん玉など昔の遊びを中学生と一緒に遊びます。
- ④ みんなでアイス
参加者にアイスを配布する予定です。みんなで食べましょう。

お申込みはこちら
右のQRコードからGoogle formsにて申し込みの上、ご参加下さい。
物品準備の都合上、申し込み期限は7月31日までとさせていただきます。
お問い合わせは南中学校生徒会担当佐々木までお願いします。

稚内南中学校 0162-23-4128

